

いま 若い人たちが被害にあっています

NO!

**AV出演強要
JKビジネス**

■ 誘う！だます！逃がさない！高額アルバイト勧誘にご注意を



「モデルやアイドルになりませんか」と勧誘され契約したり、高収入とうたったアルバイトに応募した後、説明や同意がなかったにもかかわらず、性的な行為の写真や動画の撮影をされたり、暴力やストーカーの被害を受けるなど、若い女性を中心に性的な被害を受ける問題が発生しています。これらの被害は、若者と社会の新しい接点が増える4月や夏休みに増えると言われます。今回は、いわゆる「AV（アダルトビデオ）出演強要・『JKビジネス』」等の問題について特集します。

■ 「モデルになりませんか？」と声をかけられたけど…

被害の入り口は、街中のモデル勧誘や、ネットの「簡単・安全・高収入」がうたい文句のコスプレやパーツモデルの募集サイトなどです。友だちからの紹介で、怪しいと薄々気付きながらもはっきりと断りきれなかったというケースもあります。勧誘を受けた後、「今すぐではなくても登録だけはしておこう」と契約まではしていなくても、相手に個人情報や連絡先、SNSのアカウントを知られてしまうと、自力で繋がりを断つことが難しくなります。

▼ 被害の例

AV 出演強要

モデルやアイドルにならないかと誘われて事務所と契約したのに、撮影現場に行くとアダルトビデオの出演だった。



JKビジネス

「一緒にお茶をするだけ」「写真を撮るだけ」の高額バイトと聞いていたのに、客に性的な行為を強要された。



レイプドラッグ

出された飲み物を飲んだら、薬が混入されていて意識がなくなった。気がつくと、胸や下半身を触られて、写真や動画を撮られていた。



**被害にあったら
すぐ相談を！**

→相談機関は次ページへ



ST OP!

海老名市イメージ
キャラクターえび〜にゃ

断ろうとすると相手の態度がひょう変し、「違約金を払え」「家族にばらす・危害を加える・ネットで公開する」と言って脅されることがあります。こういった脅迫行為は犯罪にあたるので、警察や相談機関に連絡をしてください。

被害を受けた人は、「こんな目にあったのは自己責任だ」と思い込んで自分を責めて、誰にも相談できずに関係を続けてしまうことがあります。万が一、被害にあってしまったときは、保護者や身近な人に相談するか、次の相談機関にすぐ連絡しましょう。

また、身近な人が被害にあうと、周囲の人も悲しみと怒りで混乱します。保護者や被害を告白された方は、どうか被害者を責めず、心のケアを最優先に考え、見守ってください。被害者にとって、被害の告白はとても勇気があることです。家族で抱え込まず、専門の相談機関を頼ってください。（参考：内閣府男女共同参画局「若年層を対象とした性的な暴力の啓発」）

■ **被害にあったときの相談機関** 政府や県の相談ダイヤルを紹介します。秘密は守ります。

▼ 「AV出演強要」「JKビジネス」に関するトラブル

「警察相談専用電話」電話 #9110 / 最寄りの警察の相談電話につながります。

▼ 性犯罪・性暴力の被害全般

「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」

電話 #8891（はやくワンストップ） / 最寄りの被害者支援センターにつながります。

「かならいん（かながわ性犯罪・性暴力ワンストップ支援センター）」電話 045-322-7379 / 24時間・365日受付 / 医療機関・相談・カウンセリング・捜査関係・法的支援など、関係機関と連携しながら総合的な支援を行います。

「性犯罪被害相談電話」電話 #8103（ハートさん） / 警察の専門相談電話につながります。

▼ 性的画像を含むインターネット上の問題

「女性の人権ホットライン」電話 0570-070-810 / 月～金（祝日除く）8:30～17:15 / 女性の人権問題について相談できます。性的な画像を含むインターネット上の人権侵害情報について相談を受け付けています。法務局から画像や個人情報の削除申請を行うこともあります。

「みんなの人権110番」電話 0570-003-110 / 月～金（祝日除く）8:30～17:15 / 人権問題やインターネット上のプライバシー侵害について、性別や年齢を問わず誰でも相談できます。

▼ 法的トラブル

「日本司法支援センター（法テラス）」電話 0570-078374、IP電話からは 03-6745-5600 / 月～金 9:00～21:00、土 9:00～17:00 / 法的トラブルに役立つ法制度や相談窓口を案内します。

▼ 若者の悩み相談

「子どもの人権110番」電話 0120-007-110 / 月～金（祝日除く）8:30～17:15 / いじめや体罰、人権問題、プライバシー侵害など、子どもの様々な悩みに応えます。

「かながわ子ども・若者総合相談センター電話相談」電話 045-242-8201 / 火～日（祝日除く）9:00～12:00、13:00～16:00 / 若者が抱える様々な悩みについての総合相談窓口です。



■ 4月は「AV出演強要・『JKビジネス』等被害防止月間」

政府は、生活環境が変わる4月を機に、若者に対する被害を防止するための取組みを推進することとしています。海老名市も、あわせて次のとおり啓発事業を強化します。



△過去のイメージ

▼ 市役所パネル展

期間 令和3年（2021年）4月1日（木）～28日（水）（予定）

会場 海老名市役所1階エントランスホール

パネル展の開催及びリーフレット配架をするほか、デジタルサイネージにて啓発映像を放送します。



△市ホームページ
※4月1日更新予定

■ 男女共同参画推進員を募集！

市の男女共同参画の活動に協力してくださる方を新たに大募集します！

性別を問わず暮らしやすいまちづくりのため、一緒に活動しませんか？

応募資格 市内在住または在勤の18歳以上の方

募集人数 10名程度（選考あり、報酬はありません）

任期 令和3年（2021年）4月1日から令和4年（2022年）3月31日

応募方法 3月8日（月）までに、応募用紙（市HPに掲載）を
持参・郵送・HP受付フォームにてご提出ください。

次ページに現推進員
のコメントを掲載♪



△市ホームページ

知っていますか？男女共同参画用語

「フレックスタイム制」

No.11

1週間や1か月等で総労働時間を定めておき、その範囲内で各日の始業・終業の時刻を自分で自由に選択して働く制度。子育て・介護中の人にとって働きやすいだけでなく、「with コロナ」時代に適した働き方として、いま注目を集めています。

相談係より

市では、「女性相談員による女性のための相談」を実施しています。
夫やパートナー男性からの暴力・女性の悩みについて一緒に考えます。

女性相談ダイヤル ☎ 046-231-2224

月～金曜日（祝日・年末年始除く）8:30～12:00、13:00～16:30

※令和3年（2021年）4月1日から、受付時間が9:00～12:00、13:00～17:00に変わります。



女性に対する暴力根絶
のためのシンボルマーク

※その他、海老名女性支援電話「そよ風」

（非営利のボランティア組織）による相談もあります。

☎046-235-7353 火：10:00～15:00/金：13:00～16:00

※緊急時は警察（警察相談専用電話は#9110）へ連絡してください。



男女共同参画推進員の声

「一日一善」という昔からいわれている言葉があります。若い世代の皆さん、特に子育て中の方は、忙しい毎日をどのように過ごしていくのがよいのでしょうか。子どもはお友達との交流が少なくなり、家族以外の人との会話も減っています。一方で、コロナの発生と共に、家にいる多くの夫婦が共に協力する時間が増えています。そんな状況の中で、一日一言「ありがとう」の言葉をかわすことで、家の中が明るくたのしくなるのではないのでしょうか。小さな行動に一言そえて、男女が共に生活を楽しんでほしいです。(飯田寿)

知ること、救われる人がいます。私は大学の講義で聞くまで、性についてあまり知りませんでした。しかし、知ってから意識すると、「ホモ」とからかい合う男子学生や色分けされた男女観など、傷つく人がいる状況に気づき始めました。これを機に、自分の言動を見つめ直すようになりました。知ることは気づけることでした。自分と向き合い不幸を減らすきっかけでした。どうかこの文章たちが、あなたの知るきっかけとなりますように。(松井)

(滝口)
私たちの暮らしている社会や、家庭の中であたり前だと思われてきた男性の役割、女性の役割という区分けから、不自然・不都合が生まれています。そのことからDVや児童虐待、デートDVや性産業、女性の貧困など、いろいろな問題が起きています。少子化もその延長線上にあると思います。性別による格差をつくらない、差別をしない。経済力や立場の強いひとが弱いひとを力や言葉で支配しない。自分の基準をおしつけない。どれも大事なことです。皆で男女共同参画社会を目指していきたいです!

コロナ感染拡大の影響は、雇用の減少やDV被害の増加、自死の増加など、より女性に深刻に表れています。昨年9月に就業している人は3月に比べて男性では36万人、女性では42万人減少しています。昨年4月から9月の全国のDV相談は約10万件で前年同期のほぼ1.5倍、性犯罪・性暴力被害相談は約2万3千件で15.5%も増加しています。自死者は昨年8月から男女ともに前年同月比で増加に転じていますが、8月から10月の3か月間の増加は、男性346人に対し女性は719人にも上っています(参考:コロナ下の女性への影響と課題に関する研究会緊急提言、参考データ:内閣府男女共同参画局)。仕事を失ったり、肉体的・精神的暴力を受けると、自分を責めたり、相談や助けを求めることが恥ずかしいと思う女性も少なくないようです。けれど問題は女性だけではなく、社会の構造や、暴力をふるう者と暴力を容認する社会全体にあります。困難な状況にある女性の皆さん、どうか自分を大切に、ためらうことなく援助を求めてください!(山崎)

選択的夫婦別姓制度については、最近マスコミでも騒がれるようになりました。国民全員参加で十分に検討を進めるべきだと思います。(鮎沢)

★ 3月8日(月)まで推進員を募集します



発行 海老名市 市民相談課 人権男女共同参画係

電話 046-235-4568(直通)

*市HP(<http://www.city.ebina.kanagawa.jp>)でも閲覧できます。



海老名市

住みたい 住み続けたいまち

*ご意見・ご感想がありましたら、市HPのお問い合わせ専用フォームよりお送りください。